

## 令和5年分 町 県 民 税 簡 易 申 告 書

令和 年 月 日	個人番号		
現住所		業種 又 職 業	
1月1日現在の住所		電話番号	
フリガナ		生年月日	世帯主の氏名 続柄
氏名		大正・昭和・平成 年 月 日	

令和5年1月～令和5年12月までの1年間における収入の状況等については下記のとおりです。

◎ 1. 収入がなかった 又は 2. 収入があった の該当する方に○をし、必要事項を記入してください。

1. 収入がなかった(非課税年金のみの収入があった場合はこちらに該当)  
理由(下記 ア～オより選んでください。)

<p>ア 下記の者に扶養されていた。</p> <p>氏名 続柄</p> <p>[同居・別居・単身赴任中( 年 月までの予定)]</p> <p>別居・単身赴任中の場合はその住所</p> <p>[ ]</p>	<p>ウ 学生だった。</p> <p>大 学・短 大・専門学校・その他( )</p>
<p>イ 非課税の年金収入があった。</p> <p>非課税年金(遺族年金・障害年金・傷病者年金)</p> <p>年金受給額 円</p>	<p>エ 働いていない。( 年 月頃から)</p> <p>◎ (病気・けが)のため → 全治 ヶ月</p> <p>◎ (失業中・専業主婦・育児休業)のため</p> <p>◎ 預金で生活していた。</p>
<p>オ その他(上記のいずれにも該当しない方は、この欄に記入してください。)</p>	

## 2. 収入があった

不動産所得・事業所得(営業・農業)等がある場合は、収支内訳書の提出が必要になりますので、町または税務署にて申告してください。

また、給与・年金収入があるが合計収入額があまり大きくなく、所得税が源泉徴収されていない場合、または一時所得、その他の所得がある場合は下記に記入してください。

収入の内容

①	支払者名	電話番号	収入金額
給与・年金			円
			円
	合 計		円
②	一時所得		円
③	その他		円

